

JAPANNEXTが32型HDR対応4K液晶モニター USB-C 60Hz 光沢IPS系パネル「JN-IPS320CUHDR」を販売開始



液晶ディスプレイ（液晶モニター）製品の開発・製造・販売などを手がけている株式会社 JAPANNEXT（ジャパンネクスト）（本社：東京都千代田区）は、IPS-AHVAパネル32型4K UHD（3840×2160ピクセル）解像度としては国内唯一の光沢（グレア）ディスプレイ「JN-IPS320CUHDR」を発表し2020年1月23日（木）より販売を開始いたします。なお、2020年1月23日～2020年1月31日は発売記念モニター特価販売セールを実施します(42,800円 税込)。

本製品は4K(3840x2160)解像度に対応したHDR対応液晶モニターとなります。圧倒的な表示領域に加え、HDR機能を使用することでよりリアルに迫った色鮮やかな映像体験を味わうことができます。HDCP2.2対応で4K配信動画も堪能できます。インターフェースはHDMI x 1、DisplayPort x 1、USB type-C x 1搭載。10Bit対応のIPS-AHVAパネルは、あらゆる角度から見ても色やコントラストの変化がおきにくく、画像を鮮明に映し出し、広視野角上下左右178°を実現します。FreeSync対応で3つのゲームモードを搭載、ストレスのないゲーム体験を実現。60Hzのフレッシュレートで、動きの速い描写の映像をなめらかに表現することが可能です。フリッカーフリー設計、ブルーライト軽減機能を搭載。画面のチラつきを抑え目の疲れを軽減します。MacユーザーにうれしいUSB type-C搭載、ポートがUSB type-CのみのノートPCやスマートフォンなどでも変換アダプタを使用することなく、画面を表示させることができます。またスマートフォンの画面を本機で見ながらスマートフォンをタッチパッドとして使うことができます。（一部対応していない機種もございます。）パネル表面処理は光沢（グレア）となっており、IPSパネル32型4Kとしては国内唯一の仕様となります。表面処理を光沢にすることにより色鮮やかで美しい映像を映し出します。バックケースはブラックとなります。

JN-IPS320CUHDRの主な特徴

圧倒的な情報量の表示と効率的な作業領域を実現

4KはフルHD(1920×1080)の4倍の作業領域を実現する3840×2160ドットの解像度です。一般的なフルHD液晶ディスプレイより作業領域は圧倒的に広く、例えば、フルHDサイズの動画を同時に4つ表示可能です。4K対応の解像度を誇り、広域表示に対応することで作業効率を大幅に向上できます。

大型グラフィックスを扱うDTPやCADソフトなどの作業パレットを配置したり、複数ドキュメントを扱うオフィスワークや、WEBページの同時表示や、フルHD動画を楽しみながらスカイプやその他のSNSアプリを同時に表示することができ、様々な作業をよりよくサポートします。

HDMI2.0 HDCP2.2対応で4K配信コンテンツが楽しめる

パソコンのみならず、4K対応メディア配信サービスが楽しめる(ひかりTV 4K, NETFLIX, スカパー, AMAZONビデオ等)。HDMI2.0ポート搭載でレコーダーやゲーム機、Amazon Fire TVまたはGoogle Chromeなどなどに繋いで4K映像を大画面でお楽しみいただけます。

超高画素数の密度を実現してHDRを映像体験

画数ピッチ(画素と画素の距離)を約0.18ミリ迄に縮めることで、32型モニターでも137PPIという高画数密度を実現できる4K解像度。細部まで正確にくっきりと再現する、今までにない精確性と鮮やかさを体験できます。またHDR(ハイダイナミックレンジ)対応で、従来のSDR(スタンダードダイナミックレンジ)と比べて明るい部分も暗い部分もくっきり映し出し、リアルで深みのある映像・画像を演出します。HDR対応のブルーレイディスクやビデオ・オン・デマンド、ゲームなどの表示が可能で、現実に迫る究極の映像・画像が楽しめます。

高性能で定評のIPS-AHVAパネル採用

IPSタイプのAHVAパネルを搭載し、あらゆる角度から見ても色やコントラスト変化がおきにくい。画像を鮮明に映し出し、広視野角上下左右178°を実現します。IPS-AHVAパネル標準的なTNパネルと異なり、画像を鮮やかな色彩でくっきりとより鮮やかに美しく忠実な色を再現できます。

Macでも簡単接続

Macユーザーが嬉しい、USB Type-Cを搭載。ポートがUSB type-CのみのノートPCやスマートフォンなどでも変換アダプタを使用することなく、画面を表示させることができます。またスマートフォンの画面を本機で見ながらスマートフォンをタッチパッドとして使うことができます。 ※一部対応していない機種もございます。

スマホをPCのように使う

USB Type-Cを使い、スマホの画面を液晶モニターに映像出力することができます。また、SamsungのDeXやHuaweiのPCモードに対応しているスマホなら、ディスプレイ本体のUSBコネクタ(2個口)にキーボードとマウスを接続するとスマホをPCのように使えます。

フリッカーフリー設計、ブルーライト低減機能搭載

目の疲れの原因とされるブルーライト(青色光)をブルーライト低減機能で抑えています。また、フリッカー(ちらつき)はモニター画面の点滅のことで、目の負担となって疲れの原因のひとつとされています。これに対しフリッカーフリーは、画面のちらつきを抑え目の負担を軽減します。

60Hzのリフレッシュレート 5ms高速応答速度

リフレッシュレート60Hzが通常の30Hzに比べ、滑らかな動きを実現。オーバードライブ機能を最大に使うことで、画像の鮮やかさを失うことなく、応答速度5msを実現。

10BIT / 10.7億色 表示パネル採用

映像をより鮮やかに美しく、どんな場面でも忠実な色再現できる1.07B色対応パネル採用。

FreeSync対応

AMD FreeSyncテクノロジーは安定しないゲームプレイやフレームの低下を解消し、どんなフレームレートでも、なめらかでアーチファクトフリーの性能を実現します。

3つのゲームモードを搭載

どんなに技術のあるゲーマーであっても、視認性の悪さは、ゲームの勝敗に影響します。

暗いまたは明るい場所に隠れた敵を見分けやすくし、ゲームを有利に展開することができます。

充実のインターフェース

多数の入力端子を搭載し、パソコンのみならず、ブルーレイディスクプレイヤー、家庭用ゲーム機、デジタルビデオカメラなどを1本のケーブルで接続できます。

1 X HDMI 2.0	1 X DisplayPort	1 X USB type-C
2 X USB (充電などにご使用ください)	1 x Audio Out	

その他の特徴、機能、など

省エネ設計：LEDバックライト搭載により、大幅な消費電力の削減を実現できます。

付属品：マニュアル、HDMIケーブル、USB Type-Cケーブル、電源アダプタ

■ IPS-AHVAパネル採用4K対応32型液晶モニター 「JN-IPS320CUHDR」商品概要

商品名：JN-IPS320CUHDR

定価：52,800円（税込）

参考価格：42,800円（税込）

モニター（ディスプレイ）サイズ：32インチ

パネル種類：IPS-AHVA

外形サイズ：730×510×160ミリ

重量：約6.2キログラム

コントラスト：1000 : 1

視野角（上下／左右）：178°／178度

画素ピッチ：0.18（H）×0.18（V）

解像度：3840×2160ピクセル

端子：HDMI 2.0×1、USB type-C×1、DP×1、AUDIO OUT×1、USB×2

▼ 「JN-IPS320CUHDR」商品紹介ページ：

http://japannext.net/?page_id=7263

▼ 「JN-IPS320CUHDR」JAPANNEXT直販ページ：

<http://japan-next.jp/shopdetail/000000001076>

▼ 「JN-IPS320CUHDR」商品販売ページ（ウェブサイト「Amazon.co.jp」）：

<https://www.amazon.co.jp/dp/B083PZJXXP>

【株式会社JAPANNEXT（ジャパンネクスト）について】

本社：〒101-0032 東京都千代田区外神田1-9-9

設立：2006年03月

URL：<http://www.japannext.net/>

事業内容：ディスプレイ（モニター）およびエレクトロニクス製品の開発・製造・販売と
関連事業ほか

【一般の方向けのお問い合わせ先】

企業名：株式会社JAPANNEXT

Email:support@japannext.net